

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	医療法人社団洛和会	代表者	矢野 一郎	法人・事業所の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日当たりの良い空間でのんびりとした時間が流れるなか、利用者さんもスタッフも伸びのびと過ごしています。 ・ 散歩や行事以外でも花を見に行ったりと外出の機会が多く、出かけることが大好きな利用者さんとスタッフがそろっています。
事業所名	小規模多機能サービス桂川	管理者	岩田 和明		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	1人	2人	0人	0人	1人	0人	4人	0人	8人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	カンファレンスによる状態の正しい理解と認識を職員全員が共有しケアに反映する。ニーズの優先順位を決める。	情報共有はできるようになってきたが、情報共有に偏り過ぎていた。目標が多くスタッフに伝わりきれなかった。	見える取組みにもあるが、目標に対しての取組みが具体的ではない。	サービス評価の流れをスタッフに理解して貰った上で、自己評価に取り組んで貰う。
B. 事業所のしつらえ・環境	目で見て解る入りやすい工夫を検討する。笑顔で出迎えられる様に常に意識を持つ。チャイムの音量を適した音量に設定する。	エントランスに生花や絵を飾り明るい雰囲気作り、チャイムが鳴ったら出来るだけ待たせることなく笑顔で出迎えられている。	スタッフが玄関に出迎えに来る時間が短くなった。玄関に鍵がかかっていない事が解りにくい。	玄関の雰囲気作りや来客時の対応を継続し、玄関の鍵について日中は施錠していない事を声に出して理解して頂く。
C. 事業所と地域のかかわり	地域行事は継続して参加させて頂き、実績を積み重ねていく。イベントの企画、地域に関わろうとする努力を形にする。	近隣の小学校の運動会と菊花会に参加することができた。納涼祭やクリスマス会で地域の方に事業所に来て頂くことができた。	すべてのスタッフが意識して取組んでいる訳ではない、「担当でない」「関わりがない」スタッフの改善に繋げるのが課題。	年間行事を何にするかスタッフ全員が意見を出し合い計画し、少しでも行事に関わっていると感ずるところから始める。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	管理者以外の職員の地域会議への参加。28年度の年間行事計画に前年度より多く外出行事を盛り込む。散歩、園芸店への買い物の継続。	改善計画に対し概ね取組んでいる。	参加ではなく内容の把握や自分なら何が出来るかを考えられると素晴らしいと思います。	地域行事がある月に、ご利用者さまに行事の内容を伝え、参加の希望がある場合は参加して頂く。
E. 運営推進会議を活かした取組み	ご利用者とその家族、介護職員の運営推進会議への参加の呼びかけ。運営推進会議でのレジュメ等の見直し。	呼びかけができなかったため参加に繋がらなかった。	呼びかけはされていると思いますが。粘り強くたまには趣を変えると良いかもしれません。	家族さまに運営推進会議への参加の呼びかけを毎回継続して行く。スタッフが運営推進会議に参加できる余裕があれば参加して貰う。
F. 事業所の防災・災害対策	地域の防災訓練に必ず参加し、事業所の防災訓練では地域の方に参加して頂ける様にアピールして行く。	今まで事業所の風水害、地震等の災害計画が整備されていなかった。	取組みについてよく解らない。	まずはご家族さまに事業所の防災訓練に参加して頂く呼びかけを試みる。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 10 月 17 日 (月)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 北浦、高田、近藤、高倉、岩田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組めましたか?	0人	0人	1人	7人	8人

前回の改善計画	利用開始から1週間以内にカンファレンスを開き、ニーズの優先順位を決め、全スタッフで情報の共有を徹底する
前回の改善計画に対する取組み結果	事前情報が不足していてカンファレンスを開くまでの情報が集まるまでに1週間以上かかってしまったが、以前より情報の共有はできるようになった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	0	3	4	1	8
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、ま ず必要としている支援ができていますか?	0	6	1	1	8
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで の声掛けや気遣いができていますか?	1	7	0	0	8
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、 関係づくりのための配慮をしていますか?	0	6	1	1	8

できている点	利用開始前の情報共有が少しずつ出来ている。 初期の対応では気分や性格的なものに目を配り、丁寧な言葉かけや接し方を心掛け、気分良く過ごして頂くように配慮している。対応した事を細かく情報として残し共有できる様に心掛けている。
--------	---

できていない点	利用開始前の情報共有が出来ていない。 担当のケアマネージャーや相談員から事前に情報を集め、朝夕の申し送りで情報共有の発信を行っているが、相談から利用開始までの期間が短い方に限り、情報量が少なく十分な情報共有ができなかった。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	必要な情報を記入するリストを作成し、利用開始前に情報がそろった段階でカンファレンスを開き記録に残す。カンファレンスの記録をミーティング等で発信し情報を共有する。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 10 月 17 日 (月)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 北浦、高田、近藤、高倉、岩田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	2人	5人	1人	8人

前回の改善計画	①本人の目標を聞き全スタッフで共有する
	②本人の本当の目標までしっかり理解する
前回の改善計画に対する取組み結果	あまり出来なかった。理由として人員不足の悪循環で業務優先となり聞き出す意識が薄かった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	4	3	1	8
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	4	4	0	8
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	4	4	0	8
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0	3	4	1	8

できている点	本人の当面も目標「～したい」がわかっている。 日々の関わりの中で聞き出す努力をして、本人のしたい事に対しそれがお手伝いであったり実現可能なニーズであれば、その場で対応している。
--------	---

できていない点	本人の目標 (ゴール) がわかっていない。 サービス計画書に長期目標と短期目標が記載されており、本人のゴールがわかる様になっているが本人のケアに対する情報ばかりに意識が向いており、本人の目標についての情報共有が疎かになってしまった。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	利用開始前の段階でケアマネが情報を発信し本人の目標を共有する。モニタリング担当者がモニタリング作成時に本人と話し、聞き出した目標を記録に残しミーティング等で情報を共有する。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 10 月 17 日 (月)

3. 日常生活の支援

メンバー 北浦、高田、近藤、高倉、岩田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0 人	2 人	4 人	2 人	8 人

前回の改善計画	モニタリング担当スタッフが本人に直接聞き、記録に残し全スタッフで情報を共有する
前回の改善計画に対する取組み結果	あまり出来なかった。理由として、記録に残す事は出来ているが全スタッフで共有するまで到らなかった。アセスメントシートを上手く活用していなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?	0	2	4	2	8
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	4	4	0	0	8
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	3	5	0	8
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	4	1	0	8
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	5	2	0	8

できている点	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有している気持ちの変化などは家族も関わって頂き穏やかに過ごせる様にし、体調に変化があれば夜間でも看護師や主治医の指示を仰ぎ、対応した内容を記録に残し情報を共有している。
--------	---

できていない点	以前の暮らし方が 10 個以上把握できていない。 インテークでの情報収集が不十分なこともあるが、スタッフが収集した情報を口頭で発信してしまい記録に残っていないことがある。このことから、以前の暮らし方に対し興味が薄く聞き出す努力が不足している。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	本人の自宅での生活環境の把握をするために、アセスメントシートや情報提供表を活用しミーティング等で情報を共有する。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 10 月 17 日 (月)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 北浦、高田、近藤、高倉、岩田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	0人	3人	5人	8人

前回の改善計画	地域の資源を調べ、どのような資源があるか把握する
前回の改善計画に対する取組み結果	ほとんど出来なかった。理由として、地域資源についての理解や関心が低く調べる努力が不足だった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	1	3	4	8
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れなないように支援していますか?	0	4	4	0	8
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	5	3	0	8
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	0	5	3	8

できている点	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れなないように支援している できる限り家族との関係が疎遠にならない様に、本人が家族と話したい時などは電話で会話して頂いたり様子を見に来て頂く様に連絡している。
--------	---

できていない点	地域の資源等を把握できていない。 地域の資源についてスタッフの勉強不足があり、実際に地域資源であるフォーマルなサービスを利用して いる方が居ても、地域の資源を利用しているという理解に至っていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	資源の把握を引き続き行う。 本人の生活スタイル・人間関係の理解はアセスメントシートや情報提供表を活用しミーティング等で情報を共有する。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 10 月 18 日 (火)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 上西、北浦、岩田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	2人	4人	2人	8人

前回の改善計画	地域の方の利用を優先し、その方のニーズに合わせた柔軟なサービスの組み合わせを提供し、現在にサービス料の少ない方について妥当性の説明を運営推進会議で発言していく
前回の改善計画に対する取組み結果	地域の資源についてスタッフの理解不足が大きい。妥当性の説明について議事録の場所を周知していなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	2	5	1	8
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が適切に提供されていますか?	0	4	4	0	8
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	0	7	1	0	8
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	0	8	0	0	8

できている点	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができている 本人の状態に合わせて支援の量が多く必要な場合は、早出のスタッフを配置し柔軟に支援している。 通いでない日でも行事に参加したい希望があれば、家族の了解を得て臨時利用の対応をしている。
--------	--

できていない点	地域の資源を使って支援できていない。 訪問マッサージや訪問歯科、家族、親戚などフォーマル・インフォーマルな地域の資源を活用しているが地域の資源として理解されていない。また地域の資源を利用していると積極的に発信できていない。 報告共有の手段がミーティングとして行えていない事が多い。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	協働している地域の資源（訪問マッサージ、訪問美容、訪問歯科、往診）をスタッフに理解して貰う。 議事録については作成後に職員回覧で情報共有を行う。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 10 月 18 日 (火)

6. 連携・協働

メンバー 上西、北浦、岩田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	0人	5人	3人	8人

前回の改善計画	地域会議の議事録を回覧し、どのような会議なのかをスタッフに知ってもらう。運営推進会議において介護スタッフが参加できる環境整備を進める
前回の改善計画に対する取組み結果	運営推進会議の議事録は常時玄関のマガジンラックに閲覧出来る様に置いてあるが、場所の周知をしていなかったため、議事録の場所を知らないスタッフがいた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	0	3	4	1	8
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	2	4	2	8
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	0	4	2	2	8
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	6	2	0	8

できている点	地域の活動やイベントに参加できている 近隣の小学校の運動会に招待され参加している。また、毎月地域に向けたイベントを開催し地域住民と接する機会がある。
--------	---

できていない点	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか? 会議は行っているがスタッフに議事録の場所を周知していなかったため、会議について理解されていなかったことや、人員不足でスタッフを会議に参加させることが出来なかった。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	人員の兼ね合いで会議への参加が厳しい現状があるが、次回も継続してスタッフの運営推進会議への参加が出来る環境を整える。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 10 月 18 日 (火)

7. 運営

メンバー 上西、北浦、岩田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	2 人	5 人	1 人	8 人

前回の改善計画	ご意見箱と記入用紙を設置し苦情があった場合は運営推進会議で報告する。意見を運営に反映できる様に取り組み。運営推進会議の議事録をスタッフに回覧し会議の内容を共有する
前回の改善計画に対する取組み結果	ご意見箱の設置が出来た。今年度は苦情やご意見箱への投稿が出ていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	0	5	2	1	8
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	6	1		8
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	3	4	1	8
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	5	2	1	8

できている点	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができている 業務改善やケアの方針について意見は出ており、改善に繋がっている。年 1 回の満足度調査の結果をスタッフに回覧し、利用者の家族がどう思っているかや、出た意見を振返る機会を作り今後の対応に努めている。
--------	--

できていない点	地域に必要とされる拠点であるためにはまだ認知度が低い。 イベントのポスティング活動などで知られてきてはいるが、拠点となる様な活動や役割が見出せていない。 認知症啓発活動など地域と協働した取組みを事業所内に発信できていないため、スタッフが取組みについて知る事ができなかった。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	議事録については作成後に職員回覧で情報共有を行う。地域に必要な事業所として一生懸命取り組んでいるが、関わっていない一部のスタッフとの理解のズレがあるため、関わっていないスタッフにも担当が回る様にする。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 10 月 18 日 (火)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 上西、北浦、岩田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	3人	4人	1人	8人

前回の改善計画	伝達研修に力を注ぎスタッフ全員が研修に参加したと言える様に努力する。地域連絡会は議事録を回覧しどのような会議なのかを知ってもらう
前回の改善計画に対する取組み結果	事業所として交換研修や地域連絡会に参加しているが、スタッフのサービス評価の理解不足で個人評価になってしまっている。説明は行ったが自分から理解を深める努力が見られなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	0	4	2	2	8
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0	4	2	2	8
③	地域連絡会に参加していますか	0	5	1	2	8
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	6	2	0	8

できている点	研修 (職場内・職場外) を実施・参加している 毎月ある法人内の研修に可能な限り参加して貰い、事業所内で伝達研修を行っており、南区・西京区の事業所連絡会には必ず参加している。
--------	--

できていない点	どのような会議なのか把握できていない。 管理者やケアマネージャーが地域の会議に参加しているのは理解できる様になってきたが、どのような会議なのかスタッフに発信できていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	事業所として取り組んでいる事を各スタッフが理解する。事業所評価の理解を深める。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 10 月 21 日 (金)

9. 人権・プライバシー

メンバー 上西、眞塚、田中、岩田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	0人	5人	3人	0人

前回の改善計画	
成年後見制度について研修の機会を設ける	
前回の改善計画に対する取組み結果	全体研修に参加するスタッフの調整が厳しく研修に参加出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	2	6	0	0	8
②	虐待は行われていない	7	1	0	0	8
③	プライバシーが守られている	2	6	0	0	8
④	必要な方に成年後見制度を活用している	4	3	0	1	8
⑤	適正な個人情報の管理ができています	0	6	2	0	8

できている点	身体拘束をしていない。虐待は行われていない。
身体拘束や虐待についての研修に参加し理解を深める努力をしている。特に身体拘束については、事業所だけで決めず、マニュアルや上司の意見、グループホームの事例などを参考にしている。	

できていない点	焦って余裕がない時にスピーチロックをしているかもしれない。
転倒リスクの高い方が多い日にトイレ介助のためトイレに入ると、フロアの様子を見るためにトイレのドアを少し開けざる得ないこと言うことがプライバシーが守れていない。	

次回までの具体的な改善計画	
研修は引き続き継続する。本人、家族、他スタッフが不快に感じる不適切な言葉遣いや対応をしない様に心掛ける。	